

議会のしおり



北海道林木育種場旧庁舎

北海道
江別市

令和5年度

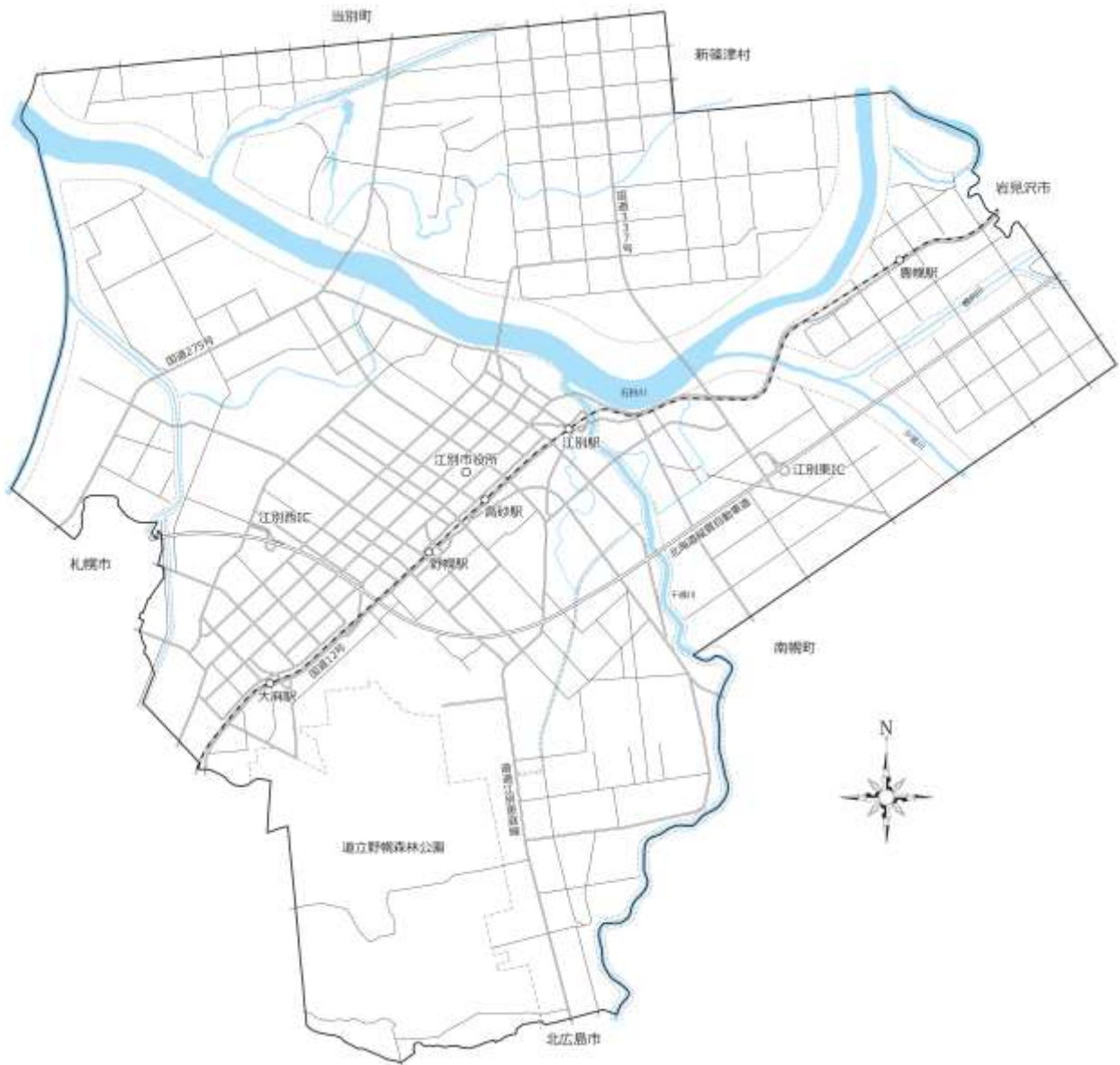
江別市紋章



本市の開拓は北門警備の屯田兵を配置せられたるに創まる。故に我が陸軍の星章をもって屯田兵を表現し周囲の円形は月を象とり朝に星を戴きて出で夕べに月を仰いで帰れる勤勞の意を記念すると共にこれを囲む。江別の頭文字は星章を配り巻きて一致和協の実を挙げるの意を表示せるものとする。
(制定 大正 13 年 10 月 24 日)



市域



I 市勢の概要

1 沿革

江別は、アイヌ語で「イベチプト」、「イ・ブ・ツ（大事な所への入口）」、または、「ユベオツ（サメのいる川）」とも呼ばれ、石狩平野のほぼ中央に位置している。

明治4年対雁（ついしかり）村が設置され、陸前国（仙台）からの農民21戸76人が集団移住、明治11年には、岩手県から江別最初の屯田兵として移住し、開拓使庁によって江別村と名付けられた。江別市開拓の礎となった屯田兵は、5次にわたり、東北、中国、九州の各県より総数432戸が入地して、北方警備にあたりとともに計画的な開拓が進められた。

明治15年に鉄道が開通し、石狩川を利用する舟運とともに水陸交通の重要地として市街地が形成された。特産のレンガ製造が明治23年に始まり、農業も冷災害の影響を受けやすい穀作物から、水田・酪農業へと発達した。さらに明治41年には、富士製紙会社第5工場（現王子エフテックス株式会社江別工場）が石狩川河畔に設立され、農業地域から工業地域へと移り変ってきた。

江別市は自然・社会条件に恵まれて、昭和29年に北海道17番目の都市として市制を施行し、昭和39年の道営大麻団地の造成を機に、道央の広域都市圏の中核都市として伸展し、平成3年11月には人口10万人都市となった。

平成21年7月に市民と共にまちづくりを進める自治基本条例が施行され、平成26年4月からはえべつ未来づくりビジョン（第6次江別市総合計画）がスタートした。将来都市像を同条例の基本理念に基づく「みんなでつくる未来のまち えべつ」と定め、江別市に関わるすべての人や団体と協力して、将来にわたって安心して暮らせる、活力のあるまちづくりを目指している。

2 地勢・地質

江別市は石狩平野の中央部に位置し、南端部の標高93.0mが最高で、最低は北東（豊幌お茶の水排水機場付近）の湿地帯で2.5mと全般的に平坦な地勢を形成している。

主流石狩川が市の北東部から流入し、夕張川、千歳川、豊平川、篠津川などの支流河川を合わせて北西部の石狩へ流れている。

これら流域と低地に広がる泥炭地は基盤整備や土壌改良により、肥沃な水田酪農地帯を形成している。

一方、南西の高台から北に連なる一帯の火山灰埴土地帯には市街地が形成されており、特に南西部に広がる野幌森林公園の周辺は、大学等の教育機関や研究機関の集積が進んでいる。

その昔、この地帯は太平洋と日本海を結ぶ地溝にあり、幾年月を経て、地盤の上昇と堆積作用によって、漸次沖積扇状地となり現在の陸地を形成したといわれている。

地質は、第四紀洪積世に属し、大別して石狩川流域一帯の沖積土と、南西から北にのびる高台の火山灰土、さらには低地に広がる泥炭土に分かれているが、特殊な地層として、火成岩による残積土と崩壊土が市街地域に散在して、ゆるやかな丘陵を形成している。

市制施行		昭和29年7月1日		産業別就業人口（国勢調査 人・%）					
				平成27年		令和2年			
面積		187.38Km ²		人口	構成比	人口	構成比		
		令和2年国勢調査	令和5.4.1現在	第1次産業	1,439	2.7	1,480	2.8	
人	男	57,523	56,360	第2次産業	9,540	18.0	9,256	17.3	
	女	63,533	62,422	第3次産業	39,322	74.0	40,708	76.2	
口		計	121,056	118,782	不明	2,785	5.3	1,956	3.7
世帯数		53,977	59,236	合計	53,086	100.0	53,400	100.0	

3 各種統計値

・産 業

農 業

(令和3年3月31日現在)		(令和4年7月15日現在)	
総農家数	335戸		経営農用地面積
農業就業人口	882人		田
農地所有適格法人数※	60法人		畑(牧草地を含む)

(※令和3年1月1日現在)

(令和3年)

	面積 (ha)	10a当収量(kg)	収穫量(t)
水稻	857	534	4,570
小麦	1,568	449	7,040
馬鈴薯	61	3,086	1,868
大豆	548	338	1,850
小豆	143	264	378
甜菜	127	6,450	8,170
野菜	455.1	-	-
牧草	1,280	3,000	38,400

(令和4年2月1日現在 単位:戸・頭・羽)

乳用牛		肉用牛		馬		豚		鶏	
戸数	頭数	戸数	頭数	戸数	頭数	戸数	頭数	戸数	羽数
37	4,578	18	814	6	56	4	1,337	5	21,560

工 業

(令和2年6月1日現在 単位:所・人・万円)

	事業所数	従業者数	製造品出荷額
食料品	24	2,215	4,293,212
パルプ・紙・紙加工品	5	475	2,514,472
その他	49	1,211	2,876,886
合 計	78	3,901	9,684,570

※従業者4人以上の事業所

商 業

(平成26年商業統計 単位:店・人・万円)

	事業所数	従業者数	年間販売額
卸売業	110	896	3,855,783
小売業	458	5,192	9,360,838
合 計	568	6,088	13,216,621

・教育

(令和4年5月1日現在 単位:園・校・人)

	施設数	人数
幼稚園	6	784
幼保連携型認定こども園	9	1,113
小学校	17	5,825
中学校	9	3,410
高等学校	5	4,026
短期大学	1	268
大学	4	10,420
各種学校	1	25

・保育、子育て支援

(令和4年10月1日現在 ※令和2年3月31日現在 単位:所・人・%)

	施設数	定員	入所数	入所率
保育所等	16	1,220	1,176	95.9
認定こども園(保育部分)	9	678	629	93.2
地域型保育事業所	12	202	165	81.7
認可外保育施設	11	-	-	-
子育て支援センター※	8	(育児相談件数	1,028件、ひろば開放	54,972人)

II 議会一般

・ 条例定数 25人 現員数 25人（令和5年5月1日現在）

・ 任期 令和5年5月1日～令和9年4月30日

・ 党派別・会派別構成

（令和5年5月1日現在）

	自由民主党	立憲民主党	公明党	日本共産党	無所属	合計
政和会	5(1)				2	7(1)
えべつ地域創生の会					5(2)	5(2)
公明党			5(3)			5(3)
民主・市民の会		4(2)			1(1)	5(3)
日本共産党議員団				2(2)		2(2)
無所属					1	1(0)
合計	5(1)	4(2)	5(3)	2(2)	9(3)	25(11)

()は女性議員数

・ 当選期数別構成

期数	1	2	3	4	5	6	7
人数	8	6	1	5	3	1	1

・ 委員会構成（定数）

委員名	人数	所管	
常任委員会	総務文教	9	総務部・企画政策部・会計課・教育委員会・監査・選管・その他
	生活福祉	8	生活環境部・健康福祉部・消防本部・市立病院
	経済建設	8	経済部・建設部・農業委員会・水道部
	予算決算	12	予算及び決算に関連する事項
協議又は調整を行うための場 議会広報広聴委員会	9		
議会運営委員会	10		

・ 特別委員会は除く

・議員、特別職報酬（月額）

（単位：円）

議 長	456,000	市 長	893,000
副 議 長	407,000	副 市 長	722,000
議 員	378,000	教 育 長	618,000
監査委員（議会選出）	40,300	水道事業管理者	618,000
		病院事業管理者	1,034,000

・費用弁償（平成21年4月1日廃止）

・旅費額

（単位：円）

	日 当		宿 泊 料		
	道内	道外	道内	道外	東京23区
議 員	2,800	3,000	12,500	13,600	14,800

・先進地調査

	実施時期
常 任 委 員 会	任期中1・3年目
議 会 運 営 委 員 会	任期中2・4年目
議 会 広 報 広 聴 委 員 会	任期中2・4年目

※海外行政調査は平成21年4月1日より廃止

・政務活動費（平成25年4月1日適用）

対 象	会 派
交 付 額	月額 15,000 円／人

（年18万円）

・議会だより発行

名 称	えべつ市議会だより
創 刊	昭和60年6月
発行回数	年4回
発行経費	3,392 千円
発行部数	43,400 部
配布範囲	市の広報紙と一体梱包し、自治会を通じて配布している

・職員数

(令和5年4月1日現在)

	定数	現員
市長部局	527	499
議会事務局	8	8
教育委員会	140	94
選挙管理委員会事務局	4	3
監査委員事務局	4	4
農業委員会事務局	6	2
消防本部	130	130
水道部	102	61
市立病院	372	332
合計	1,293	1,133

・議会費

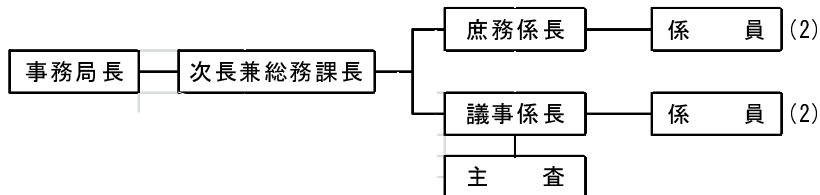
(令和5年度 単位：千円)

節	金額	節	金額
1 報酬	116,405	11 役務費	281
3 職員手当等	48,704	12 委託料	3,539
4 共済費	36,235	13 使用料及び賃借料	320
8 旅費	5,653	14 工事請負費	2,000
9 交際費	450	18 負担金補助及び交付金	5,292
10 需用費	4,469		
		合計	223,348

※職員給与費 65,078 千円は除く

・議会機構

定数 8人 現員 9人 (再任用職員を含む)



・議会活動状況

本会議	令和3年					令和4年				
	定例会				臨時会	定例会				臨時会
	3月	6月	9月	12月	1回	3月	6月	9月	12月	1回
会期	28	15	28	15	1	29	15	28	19	1
日数	5	4	5	4	1	5	5	4	5	1
一般質問者数	10	7	11	7	0	8	10	8	12	0

委員会名	令和3年		令和4年		
	延日数	実時間(分)	延日数	実時間(分)	
議会運営委員会	16	406	14	286	
常任委員会	総務文教	15	855	15	1,013
	生活福祉	11	962	11	754
	経済建設	11	518	11	660
	予算決算	30	4,452	30	4,212

議案等の質疑	通告制	無
	発言回数	制限する。(3回まで)
	発言時間	制限しない。
	市長の行政報告に対する質疑	許可している。
議案等の委員会付託	本会議上程前の委員会への周知方法	行っている。 (議会運営委員会を開催し、議事日程等の説明を受けている。)
	付託の基準	特に基準はないが、即決で行うものは次のとおり。 ①人事案件 ②議員提出議案 ③その他議会運営委員会で決定したもの
議事進行発言の取扱い	議長の取扱い	休憩し、議会運営委員会にその取扱いを諮ることを基本としている。
討論	通告制	無
	発言者	制限しない。
一般質問	代表質問制	無
	質問日	定例会の初日からおおむね6日目。 常任委員会の審査後となる。
	質問時間	総括質問総括答弁方式は、1回目は30分以内とし、2回目以降は前回の時間を超えない範囲。 一問一答方式は、合計で45分以内。
	回数制限	総括質問総括答弁方式は3回まで。 一問一答方式は制限なし。
	方法	1回目のみ登壇する。2回目以降は質問席。
	通告期限	本会議初日散会后、1時間。
	通告内容	具体的に記入することとしている。
	質問順位	抽選。 同一会派から複数の通告があった場合は、会派内で順位を決めグループ毎に抽選する。
当初予算の審議方法	予算決算常任委員会へ付託。 質疑は事前通告制。	
補正予算の審議方法	必要に応じて、予算決算常任委員会へ付託。	
決算審査の方法	予算決算常任委員会へ付託。	

・令和4年定例会及び臨時会議案提出、議決形態別内訳

	提出件数		前 回 よ り 継 続	合 計	議 決 形 態 別								議 決 合 計	次 回 へ 継 続	
	市 長 提 出	議 会 提 出			原 案 可 決	認 定 承 認	同 意	原 案 修 正	否 決	撤 回	取 り 下 げ	そ の 他			
議 案	条 例	19	1		20	20								20	
	予 算	26			26	26								26	
	委員会条例				0									0	
	専決承認 (179条)	2			2		2							2	
	選任・任命	4			4			4						4	
	一般議案	12			12	12								12	
	再 掲 (訂正・撤回)				0									0	
	計	63	1	0	64	58	2	4	0	0	0	0	0	64	0
そ の 他	推 薦				0									0	
	諮 問	8			8								8	8	
	決 算 (認定)	8		5	13		8							8	5
	計	16	0	5	21	0	8	0	0	0	0	0	8	16	5
意見書案		14		14	14									14	
決 議 案		2		2	2									2	
請 願		2		2								2	2		
陳 情		3	3	6								3	3	3	
そ の 他				0										0	
計	0	21	3	24	16	0	0	0	0	0	0	5	21	3	
小 計	79	22	8	109	74	10	4	0	0	0	0	13	101	8	
報 告	専 決 (180条)	4			4								4	4	
	議員諸報告				0									0	
	監査報告		14		14							14	14		
	そ の 他	13			13							13	13		
選 挙				0									0		
合 計	96	36	8	140	74	10	4	0	0	0	0	44	132	8	
付 議 事 件	特 別 委員会				0									0	
	設置 廃止				0									0	
	辞職許可				0									0	
	そ の 他				0									0	
総 計	96	36	8	140	74	10	4	0	0	0	0	44	132	8	

Ⅲ 財政状況

1 各会計当初予算について

(単位：千円・%)

会 計 名		令和4年度		令和5年度	
		予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比
一 般 会 計		48,070,000	52.1	51,720,000	53.8
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	12,332,000	13.4	12,522,000	13.0
	後 期 高 齢 者 医 療	1,987,000	2.2	2,013,000	2.1
	介 護 保 険	11,184,000	12.1	10,871,000	11.3
	基 本 財 産 基 金 運 用	102,000	0.1	568,000	0.6
	小 計	25,605,000	27.8	25,974,000	27.0
企 業 会 計	水 道 事 業	3,928,037	4.3	4,111,158	4.3
	下 水 道 事 業	5,455,488	5.9	5,604,646	5.8
	病 院 事 業	9,187,198	9.9	8,726,784	9.1
	小 計	18,570,723	20.1	18,442,588	19.2
合 計		92,245,723	100.0	96,136,588	100.0

2 一般会計当初予算について

(1) 歳入(款別)

(単位：千円・%)

款 名		令和4年度		令和5年度	
		予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比
市	税	12,708,000	26.4	12,896,000	24.9
地 方	譲 与 税	412,000	0.9	384,000	0.7
	利 子 割 交 付 金	6,000	0.0	3,000	0.0
	配 当 割 交 付 金	28,000	0.1	45,000	0.1
	株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	44,000	0.1	31,000	0.1
	法 人 事 業 税 交 付 金	166,000	0.3	152,000	0.3
	地 方 消 費 税 交 付 金	2,860,000	5.9	3,180,000	6.2
	環 境 性 能 割 交 付 金	33,000	0.1	23,000	0.0
	国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 助 成 交 付 金	300	0.0	300	0.0
	地 方 特 例 交 付 金	165,000	0.3	176,000	0.4
	地 方 交 付 税	11,100,000	23.1	11,810,000	22.8
	交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	19,000	0.0	19,000	0.0
	分 担 金 及 び 負 担 金	169,387	0.4	170,720	0.3
	使 用 料 及 び 手 数 料	913,011	1.9	946,278	1.8
	国 庫 支 出 金	9,921,145	20.6	10,459,982	20.2
	道 支 出 金	4,128,501	8.6	4,142,213	8.0
	財 産 収 入	380,017	0.8	513,575	1.0
	寄 附 金	370,801	0.8	340,800	0.7
	繰 入 金	699,153	1.5	1,028,853	2.0
	繰 越 金	100,000	0.2	100,000	0.2
	諸 収 入	1,767,985	3.7	2,246,479	4.4
	市 債	2,078,700	4.3	3,051,800	5.9
	歳 入 合 計	48,070,000	100.0	51,720,000	100.0

(2) 歳出(款別)

(単位:千円・%)

款名	令和4年度		令和5年度	
	予算額	構成比	予算額	構成比
議会費	225,859	0.5	223,348	0.4
総務費	8,343,027	17.4	8,677,785	16.8
民生費	17,534,664	36.5	17,505,666	33.8
衛生費	3,052,534	6.3	4,439,038	8.6
労働費	63,062	0.1	70,247	0.1
農林水産業費	566,047	1.2	516,387	1.0
商工費	1,744,820	3.6	1,787,669	3.5
土木費	4,134,133	8.6	5,974,919	11.6
消防費	323,733	0.7	380,000	0.7
教育費	2,702,423	5.6	2,748,146	5.3
公債費	3,633,998	7.6	3,564,867	6.9
諸支出金	5,695,700	11.8	5,781,928	11.2
予備費	50,000	0.1	50,000	0.1
歳出合計	48,070,000	100.0	51,720,000	100.0

(3) 歳出(性質別)

(単位:千円・%)

区分	令和4年度		令和5年度		
	予算額	構成比	予算額	構成比	
消費的経費	人件費	7,465,070	15.5	7,548,621	14.6
	物件費	6,869,743	14.3	7,261,749	14.0
	維持補修費	1,820,645	3.8	2,007,687	3.9
	扶助費	14,117,498	29.4	14,340,044	27.7
	補助費等	1,880,758	3.9	2,074,657	4.0
	公債費	3,633,998	7.6	3,564,867	6.9
	積立金	405,052	0.8	183,541	0.4
	投資及び出資金	8,617	0.0	4,000	0.0
	貸付金	1,244,671	2.6	1,243,856	2.4
	繰出金	7,283,694	15.2	7,440,678	14.4
小計	44,729,746	93.1	45,669,700	88.3	
投資的経費	補助	2,026,677	4.2	4,227,963	8.2
	普通建設事業費 単独	1,313,577	2.7	1,822,337	3.5
	小計	3,340,254	6.9	6,050,300	11.7
歳出合計	48,070,000	100.0	51,720,000	100.0	

※補助費等には予備費を含む。

3 財源（性質別）等

(1) 歳入

(単位：千円・%)

	令和4年度		令和5年度	
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比
自 主 財 源	17,108,354	35.6	18,242,705	35.3
依 存 財 源	30,961,646	64.4	33,477,295	64.7
一 般 財 源	28,222,694	58.7	29,162,283	56.4
特 定 財 源	19,847,306	41.3	22,557,717	43.6
経 常 的 収 入	37,520,845	78.1	38,910,884	75.2
臨 時 的 収 入	10,549,155	21.9	12,809,116	24.8

(2) 歳出

(単位：千円・%)

	令和4年度		令和5年度	
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比
消 費 的 経 費	44,729,746	93.1	45,669,700	88.3
投 資 的 経 費	3,340,254	6.9	6,050,300	11.7
経 常 的 支 出	33,413,862	69.5	34,239,734	66.2
臨 時 的 支 出	14,656,138	30.5	17,480,266	33.8

4 財政の主要指標（決算）

(単位：千円・%)

	令和2年度	令和3年度
基 準 財 政 需 要 額	21,330,147	22,401,356
基 準 財 政 収 入 額	12,062,115	11,720,974
標 準 財 政 規 模	25,451,905	26,870,390
財政力指数（3ヶ年平均）	0.557	0.545
実 質 収 支 比 率	3.9%	5.7%
経 常 収 支 比 率	92.6%	87.5%
公 債 費 負 担 比 率	11.7%	10.9%

江別市民憲章

私たちは、屯田兵によってひらかれた江別の市民です。

ひろびろと広がる石狩平野

ゆうゆうと流れる石狩川

緑深い野幌の原始林

今に残る開拓のあしあと

私たちは、この恵まれた郷土の自然と歴史をこよなく愛し、よりよい江別の発展を願いこの憲章を定めます。

1. 空も緑も美しい、のびのびとしたまちをつくりましょう。
1. 力を合わせ、産業をさかんにし、豊かなまちをつくりましょう。
1. 教養を深め、文化のかおり高いまちをつくりましょう。
1. 健康でたのしい家庭と明るいまちをつくりましょう。
1. 老人をいたわり、子どもの夢をそだてるまちをつくりましょう。

議会のしおり

令和5年5月発行

発行 北海道江別市議会事務局

〒067-8674

北海道江別市高砂町6番地

TEL 011-381-1051

FAX 011-381-1075

E-Mail gikai@city.ebetsu.lg.jp